

第1号議案

令和4（2022）年度 事業報告

概要

令和4（2022）年度の我が国経済は、ウィズコロナの下で、各種施策の効果もあり緩やかに持ち直しの動きが続きました。しかし、世界的な金融引締め等が続く中、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなりました。また、物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があるとされました。生産については、海外景気の下振れ等によりやや弱さがみられ、当センターにおいても事業実績に影響がみられ、令和4（2022）年度の契約金額は、前年度比約2千百万円減の13億3千万円となりました。年度末の会員数は、2,113名で、定年後の継続雇用制度導入の影響で、平成21（2009）年度をピークに減少し続けており深刻な状況が続いております。また、会員の平均年齢も、昨年度72.8歳、今年度は73.2歳と年々高齢化が進んでいます。今後も引き続き発注者の要望に応えることのできる会員の確保に努め、就業状況の改善を図らなければなりません。

このような状況の下、当センターでは以下のような法人運営と方策をとってきましたので、その実施状況について報告します。

1 会員の確保及び育成 【公益目的事業】

(1) 夫婦会員の会費減免制度を導入し、会員増強策に努めた。

【夫婦会員18組】

(2) オンラインによる入会説明手続きを導入し、新入会員の確保に努めた。

【オンライン利用者25名、入会者13名】

(3) ハローワーク主催の各種セミナーにてセンターの案内を実施し、入会の促進を図った。

・シニア就職面接会にてブースを設置

【2月3日 面談15名】

・応募書類作成セミナーでのセンターの紹介（各日15名程度の参加）

【9月15日・10月13日・12月8日・1月19日・2月16日・3月16日】

(4) 市内関係団体、市施設及び商業施設に会員募集チラシを設置し、入会の促進を図った。

【市施設127施設、民間企業1企業2店舗】

(5) 会員口コミによるシルバー人材センター事業の周知活動により新規会員の確保を図った。

【実績30名】

(6) 女性限定入会説明会を開催し、会員が体験談などを発表し、女性会員の増強に取り組んだ。

【11月29日 参加者17名】

(7) 地域情報誌に「セカンドライフ特集」の記事を掲載し、入会の促進を図った。

(8) 地域班長により、会員募集チラシを配布し会員の増強に努めた。

(9) 姫路市と連携し生涯現役応援ハンドブックに記事を掲載し、会員の確保に努めた。

(10) 姫路駅前にて役職員により、PRうちわを配布し会員増強に努めた。

(11) 会員の資質向上及び育成のため、各種講習会および研修会を実施した。

講習名	実施日	会場	受講者
草刈安全講習会	令和4年11月9日(水)	姫路市勤労市民会館	63名
植木剪定講習会	令和5年3月6日(月) 令和5年3月7日(火)	姫路市名古屋山霊苑	46名

- (12) 「姫路シルバーまつり」の一環として、一般市民向けに会員講師による各種講座を開催し、会員増強に努めた。

講座名	実施日	実施場所	参加者
オリジナルバッグ作り	令和4年11月17日(木)	姫路市勤労市民会館	10名
英語(発音編)	令和4年11月17日(木)	姫路市勤労市民会館	6名

2 就業に関する情報収集、情報提供及び調査研究 [公益目的事業]

- (1) 会報「姫路するばあ」及び「会員だより」を発行し、会員及び関係団体等に情報を提供した。

【姫路するばあ(年2回発行、1回5,000部)】

【会員だより(年5回発行)】

- (2) 入会説明会後、入会者の希望職種に応じて担当者が就業情報の提供を行った。
(3) 姫路市や(公社)兵庫県シルバー人材センター協会(以下「兵シ協」という。)および(公社)全国シルバー人材センター事業協会(以下「全シ協」という。)と連携し、高齢者の就業に関する情報を集め事業の充実に努めた。

3 就業相談の実施 [公益目的事業]

- (1) 就業相談を毎月2回実施し、未就業者の解消に努めた。
(2) 就業相談で、会員のニーズを把握し就業のミスマッチの防止、未就業者の減少に努めた。

【相談回数24回、相談件数96件】

4 就業機会の確保及び提供 [公益目的事業]

- (1) 10月に全シ協の「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」に併せてリーフレットを全戸配布した。

【姫路市内の約23万世帯】

- (2) 空き家管理事業について姫路市ふるさと納税の返礼品として登録し、受注の拡大に努めた。
(3) 新規事業の提案型就業機会創出事業として「パソコン及びスマホの訪問指導事業」と「傾聴事業」が採択された。
・「パソコン及びスマホの訪問指導事業」においては事業を開始し、会員による相談事業等を行った。

【実績2件】

- ・「傾聴事業」においては、養成講習(計24回コース)を実施し、事業の立ち上げに向け始動した。

【月2回、計6回実施】

- (4) 家事援助サービス事業について、就業に生かせる内容の研修会を実施し、発注者の要望に応えられる会員の育成に努めた。

講習名	実施日	会場	受講者
料理教室	令和4年4月26日(火)	姫路市市民会館	11名
	令和4年5月19日(木)	姫路市勤労市民会館	13名
	令和4年6月23日(木)	関西電力(株)姫路営業所	13名
	令和4年10月25日(火)	姫路市市民会館	12名
	令和4年11月25日(金)	姫路市勤労市民会館	12名
	令和4年12月21日(水)	関西電力(株)姫路営業所	10名

- (5) 独自事業のシルバー観光ガイド事業において新規観光ガイドを募集し研修会を実施、事業運営の強化を図った。

【研修会7日間実施、新規ガイド14名採用】

- (6) 兵シ協が実施する一般労働者派遣事業の実施事業所として、会員のシルバー派遣事業への就業の支援を行った。

【契約金額 40,281,738 円】

- (7) 兵シ協が実施する有料職業紹介事業の実施事業所として取り組んだ。

5 安全・適正就業対策の推進（「事故0」を目指す）〔公益目的事業〕

- (1) 過去に事故の発生した場所、重篤事故発生業務については、重点的にパトロールを実施した。
- (2) 事故が発生した場合、早期の現場調査を実施し、原因を調査し、再発防止に努めた。
- (3) 草刈り、植木剪定会員に対しヘルメット・安全帯等安全用具の着用及び安全就業基準の遵守の徹底に努めた。
- (4) 刈払機除草作業においては、防護ネットの使用、作業前チェックの励行により事故の防止を図った。
- (5) 安全就業強化月間（7月）を設定し、会員だよりに関連記事を載せることにより健康・安全に対する意識の高揚を図った。
- (6) 会員だよりの発行に併せて「安全だより」を発行し、健康管理をはじめとした啓発記事を掲載し安全就業の徹底に努めた。
- (7) 適正な受託と就業のため、事業の自主点検を実施し適正就業に努めた。
受注時には危険・有害作業等の峻別、現場確認等を行うなど、事故の未然防止に努め、随時点検を行い安全・適正就業に努めた。
- (8) 「適正就業基準」の策定に向けて、会員の就業について適正かつ公平に就業機会を提供することを目的とし取り組んだ。
- (9) 「会員立替払等事務取扱要領」の策定に向けて、就業において適正な立替払いを行うことを目的とし取り組んだ。
- (10) 賠償事故の減少を図るため「安全就業基準」「就業制限基準」を改正し、刈払機を使用する作業におけるナイロンコードカッターの使用を原則禁止とした。
- (11) 交通安全講習会を実施し、会員の安全に対する自覚を促し意識の向上を図ることにより、就業途上、帰宅途上の交通事故減少に努めた。

講習名	実施日	会場	受講者
自転車安全講習会	令和5年1月20日(金)	兵庫県自動車学校	11名
自動車安全運転講習会	令和5年2月27日(月)	姫路市勤労市民会館	8名

(12) 作業現場でチェーンソーを使用する会員については、講習会の案内をし参加を呼びかけた。

6 運営体制の充実・強化 [法人としての一般事業]

(1) 理事会、部会を随時開催し、事業運営の最適化、就業機会の開拓、会員の確保及び安全・適正就業等、事業計画の着実な推進に向け組織的に取り組んだ。

- ・理事会（6回）

- ・総務部会（1回）、広報・女性部会（2回）、安全・適正就業部会（2回）、業務部会（2回）

(2) 事務局と地域班長が連携し、会員と一体となった組織運営に努めた。

(3) 国・県・市が実施する補助事業に積極的に取り組むため、組織基盤の充実を目指し調査研究に取り組んだ。

- ・芦屋市シルバー人材センター視察（11月28日）

- ・加古川市シルバー人材センター視察（12月12日）

(4) 事務局体制の強化を図るため、正規職員1名の採用を図った。

職員の能力を最大限に引き出すため各種研修に参加をし、適正な役割分担のもとに組織体制の強化に努めた。

(5) 職員会議やコーディネーター会議、現場担当者・連絡所長会議を活用し、事務局内のコミュニケーションの向上、情報の共有化を図ることにより事務局全体の能力向上・意識改革を推進した。

(6) 令和5年10月から導入されるインボイス制度について、事務局職員を対象とした研修会を実施した。また、会員だより等において情報を提供し会員への周知を図った。

7 魅力あるセンターづくりの推進 [共益事業]

(1) センター事業の目的や仕組み、事業活動を広くPRするとともに、会員相互の交流・親睦を深めるため、「姫路シルバーまつり」を開催した。

【令和4年11月20日（日）、集客数約400人】

(2) 姫路市文化国際交流財団主催の会員文化事業のチケット割引斡旋を行った。

【会員文化事業：斡旋した催し物 7種、45名】

会議開催状況

開催日	会議名	会場	開催日	会議名	会場
R4.5.18	監事監査	勤労市民会館	R4.11.2	提案型事業評価委員会	勤労市民会館
R4.5.26	第1回理事会	勤労市民会館	R4.12.14	第2回広報・女性部会	勤労市民会館
R4.6.3	全体地域班長会	勤労市民会館	R4.12.16	第2回安全・適正就業部会	勤労市民会館
R4.6.14	定時総会・第2回理事会	市民会館	R4.12.26	第4回理事会	勤労市民会館
R4.6.29	提案型事業評価委員会	勤労市民会館	R5.2.13	第2回業務部会	勤労市民会館
R4.7.22	第1回広報・女性部会	勤労市民会館	R5.2.17	第1回総務部会	勤労市民会館
R4.7.27	第1回安全・適正就業部会	勤労市民会館	R5.2.24	第5回理事会	(書面決議)
R4.8.31	第1回業務部会	勤労市民会館	R5.3.24	第6回理事会	勤労市民会館
R4.10.31	第3回理事会	勤労市民会館			

(公社)兵庫県シルバー人材センター協会

開催日	会議名	会場	開催日	会議名	会場
R4.4.25	西播ブロック会議	姫路市勤労市民会館	R4.11.17	第1回事業推進計画策定作業部会	兵庫県民会館
R4.5.13	監事監査	兵シ協	R4.12.2	第3回理事会・研修会	兵庫県民会館
R4.5.23	第1回理事会	兵庫県民会館	R4.12.16	派遣事業実務担当者研修会	神戸産業振興センター
R4.6.2	安全衛生・適正就業推進員研修会	兵庫県民会館	R4.12.22	第2回中長期計画推進委員会	兵庫県民会館
R4.6.7	第1回事務局長会議	兵シ協	R5.1.25	派遣事業実務担当者研修会	兵庫県民会館
R4.6.16	定時総会・役員研修会	兵庫県民会館	R5.1.31	第2回事業推進計画策定作業部会	兵シ協
R4.7.7	第1回安全衛生・適正就業推進委員会	兵庫県民会館	R5.2.14	第3回安全衛生・適正就業推進委員会	兵庫県民会館
R4.7.28	中長期計画推進委員会作業部会	兵シ協	R5.2.21	西播ブロック職員研修会	たつの市福祉会館
R4.7.29	新任役員・事務局長研修会	農業共済会館	R5.2.24	会計経理実務担当者研修会	ラッセルホール
R4.9.7	第1回中長期計画推進委員会	兵庫県民会館	R5.3.2	第3回事業推進計画策定作業部会	オンライン
R4.9.14	第2回理事会	兵庫県民会館	R5.3.9	第3回中長期計画推進委員会	農業共済会館
R4.9.28	第2回安全衛生・適正就業推進委員会	兵庫県民会館	R5.3.16	第4回理事会	兵庫県民会館
R4.10.17	第2回事務局長会議	兵庫県民会館			

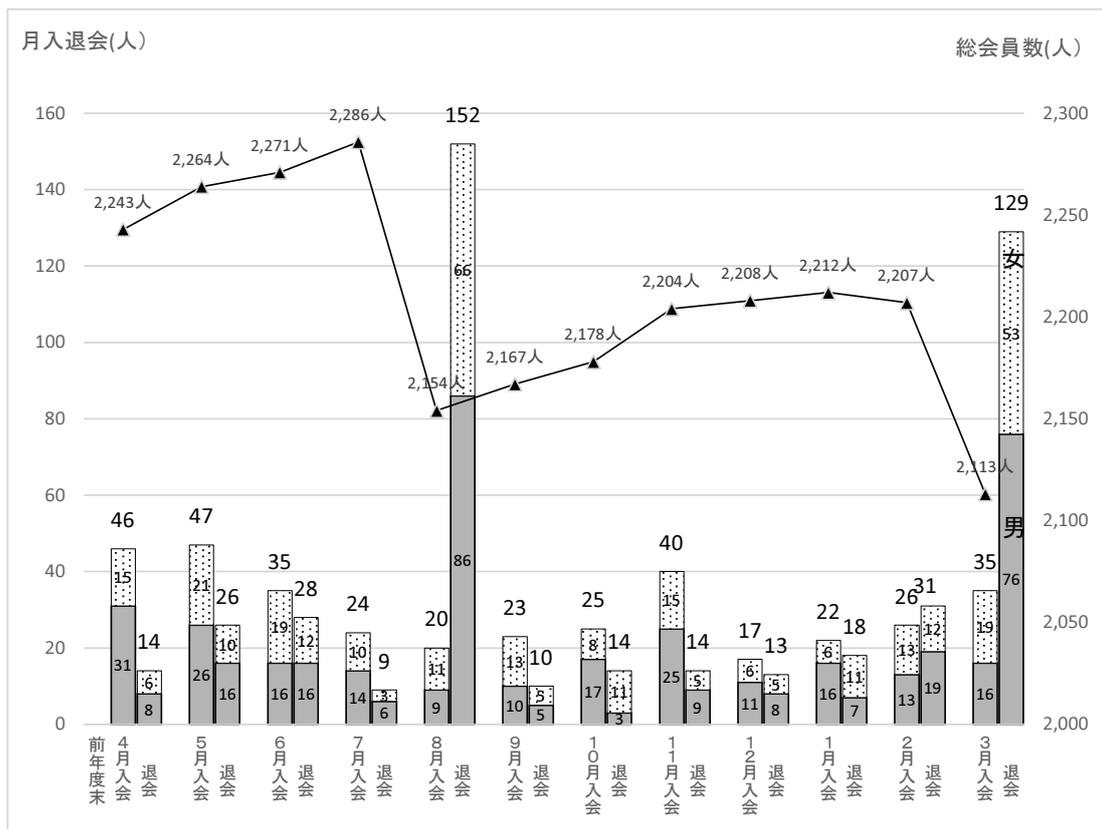
近畿シルバー人材センター連絡協議会

開催日	会議名	会場	開催日	会議名	会場
R4.6.21	定期総会・役員研修会	ホテルグランヴィア和歌山	R4.9.21・22	管内職員研修会	ホテル日航奈良

(公社)全国シルバー人材センター事業協会

開催日	会議名	会場
R4.6.23	定時総会	中野サンプラザ

令和4(2022)年度 会員入退会状況と月末会員数



会員数

	男	女	計
入会者数	204	156	360
退会者数	259	199	458
年度末会員数	1,253	860	2,113

会員平均年齢

	男	女	計
入会者	69.7	70.2	69.9
退会者	73.7	73.9	73.8
年度末現会員	73.3	73.0	73.2

令和4年度職業別事業実績一覧表(請負・委任)

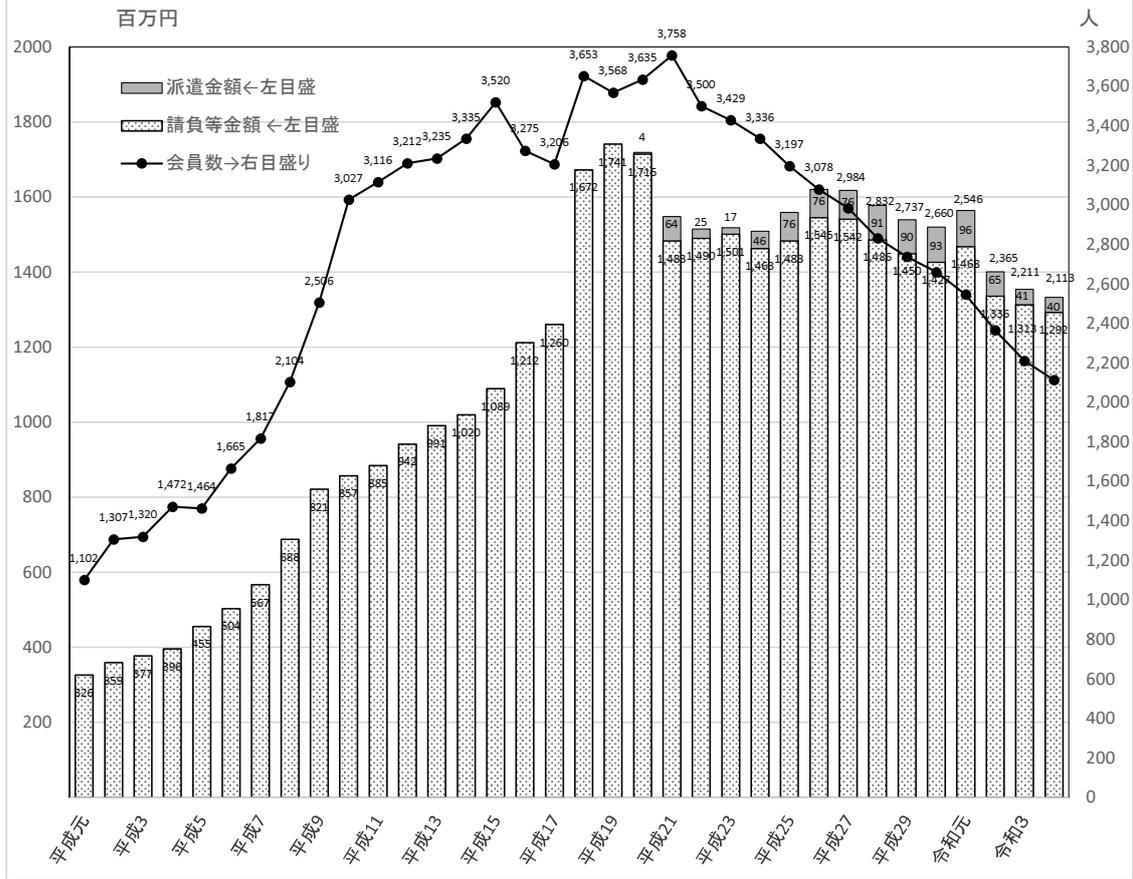
区分 職業	契約件数 件			契約金額 円			就業 延人員 人
	民間事業	公共事業	合計	民間事業	公共事業	合計	
管理的	0	0	0	0	0	0	0
専門的・技術的	21	0	21	1,477,672	0	1,477,672	210
事務的	473	32	505	46,630,350	3,350,084	49,980,434	9,049
販売	140	0	140	16,487,035	0	16,487,035	3,820
サービス	3,074	294	3,368	286,978,622	36,234,539	323,213,161	69,603
保安	0	0	0	0	0	0	0
農林漁業	2,567	38	2,605	76,593,863	34,524,959	111,118,822	11,235
生産工程	614	0	614	126,234,487	0	126,234,487	20,017
輸送・機械運 転	17	0	17	3,045,518	0	3,045,518	384
建設・採掘	86	0	86	5,068,004	0	5,068,004	636
運搬・清掃・ 包装等	8,223	671	8,894	418,485,721	237,255,362	655,741,083	127,055
合計	15,215	1,035	16,250	981,001,272	311,364,944	1,292,366,216	242,009

年度別事業実績一覧表(請負・委任)

年度	会 員 数 (人)			就 業 実人員 ^(A)	就 業 延人員 ^(B)	契約件数 (件)	契約金額 (円)	配分金 (円)
	男	女	計					
平成元	730	372	1,102	754	73,709	3,015	326,152,135	297,099,817
平成2	805	502	1,307	655	76,173	3,263	358,980,198	331,067,503
平成3	797	523	1,320	667	78,778	3,293	376,871,556	351,185,686
平成4	849	623	1,472	682	80,327	3,284	395,873,127	368,386,852
平成5	830	634	1,464	815	90,466	3,670	455,417,104	421,570,375
平成6	974	691	1,665	1,050	100,692	4,379	503,510,275	464,086,028
平成7	1,083	734	1,817	1,193	111,190	5,344	566,788,643	521,311,284
平成8	1,255	849	2,104	1,380	131,463	6,542	688,192,721	632,232,299
平成9	1,547	959	2,506	1,547	149,888	7,646	821,199,915	754,350,017
平成10	1,910	1,117	3,027	1,842	164,803	8,710	857,469,346	787,627,021
平成11	1,996	1,120	3,116	1,807	175,298	9,339	884,758,780	813,150,533
平成12	2,069	1,143	3,212	1,834	188,587	9,897	941,780,235	868,206,747
平成13	2,088	1,147	3,235	1,933	199,776	10,348	990,568,528	911,021,907
平成14	2,162	1,173	3,335	1,974	209,065	10,578	1,019,741,964	938,937,988
平成15	2,264	1,256	3,520	2,266	225,409	11,661	1,089,164,428	1,002,715,016
平成16	2,078	1,197	3,275	2,303	264,374	13,011	1,211,957,160	1,111,936,957
平成17	2,024	1,182	3,206	2,313	278,802	13,857	1,260,156,979	1,161,034,267
平成18	2,335	1,318	3,653	2,809	350,704	17,577	1,672,388,775	1,540,436,003
平成19	2,251	1,317	3,568	2,865	369,783	18,741	1,740,931,494	1,605,697,592
平成20	2,309	1,326	3,635	2,935	367,967	18,975	1,714,604,640	1,581,677,795
平成21	2,351	1,407	3,758	2,826	319,659	17,871	1,483,441,272	1,363,011,005
平成22	2,168	1,332	3,500	2,865	311,446	17,727	1,489,868,658	1,366,762,792
平成23	2,081	1,348	3,429	2,627	315,831	18,645	1,500,954,115	1,374,006,918
平成24	1,996	1,340	3,336	2,568	318,082	19,151	1,462,773,389	1,340,274,757
平成25	1,899	1,298	3,197	2,488	316,351	19,520	1,482,989,713	1,353,352,425
平成26	1,826	1,252	3,078	2,435	316,649	19,823	1,545,133,031	1,400,810,629
平成27	1,770	1,214	2,984	2,395	317,285	19,591	1,541,658,804	1,399,622,733
平成28	1,683	1,149	2,832	2,269	307,636	19,272	1,486,224,243	1,341,969,939
平成29	1,640	1,097	2,737	2,223	297,080	18,747	1,449,734,923	1,307,972,315
平成30	1,595	1,065	2,660	2,217	286,015	18,229	1,426,649,121	1,284,315,356
令和元	1,501	1,045	2,546	2,119	284,714	18,123	1,468,456,331	1,310,743,178
令和2	1,402	963	2,365	1,970	256,136	16,980	1,336,014,247	1,188,956,613
令和3	1,308	903	2,211	1,883	250,560	16,485	1,312,817,700	1,170,222,568
令和4	1,253	860	2,113	1,867	242,009	16,250	1,292,366,216	1,148,442,428

※ H18(2006).4.1 夢前町、香寺町、安富町、家島町のシルバー人材センターを統合

契約金額と会員数の推移 平成元年度～令和4年度



年度別事業実績一覧表(派遣事業)

年度	契約件数 (件)	就業実人員 (人)	就業延人員 (人)	契約金額 (円)
平成20	44	37	972	4,209,003
平成21	584	126	14,330	64,215,896
平成22	304	50	6,439	25,332,941
平成23	203	30	4,069	16,895,748
平成24	552	94	10,189	46,206,801
平成25	815	105	16,106	75,854,921
平成26	785	97	15,354	75,654,060
平成27	511	110	13,241	76,440,323
平成28	581	103	15,721	91,415,726
平成29	610	113	15,405	90,126,480
平成30	693	109	16,411	93,491,555
令和元	798	114	16,744	96,051,868
令和2	512	95	11,261	64,851,260
令和3	273	38	6,878	41,099,424
令和4	309	42	6,461	40,281,738

(公社)兵庫県シルバー人材センター協会姫路市事務所

請負・委任と派遣の合計

契約件数 (件)	就業実人員 (人)	就業延人員 (人)	契約金額 (円)
19,019	2,972	368,939	1,718,813,643
18,455	2,952	333,989	1,547,657,168
18,031	2,915	317,885	1,515,201,599
18,848	2,657	319,900	1,517,849,863
19,703	2,662	328,271	1,508,980,190
20,335	2,593	332,457	1,558,844,634
20,608	2,532	332,003	1,620,787,091
20,102	2,505	330,526	1,618,099,127
19,853	2,372	323,357	1,577,639,969
19,357	2,336	312,485	1,539,861,403
18,922	2,326	302,426	1,520,140,676
18,921	2,233	301,458	1,564,508,199
17,492	2,061	267,397	1,400,865,507
16,758	1,919	257,438	1,353,917,124
16,559	1,907	248,470	1,332,647,954

※令和2年度より総実人員を採用
(請負と派遣で就業がある場合は1人とカウント)

第1号報告

令和5（2023）年度事業計画

基本方針

我が国経済は、輸出や生産においてはやや弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している。先行きについては、ウィズコロナの下で、各種政策の効果もあり景気の回復が期待される。ただし、世界的な金融引締め等が続く中で海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があり、日本経済を本格的な経済回復、そして新たな経済成長の軌道に乗せていくべく、今後とも大胆な金融政策、機動的な財政政策、民間投資を喚起する成長戦略を一体的に進めるものとされている。一方で我が国の少子高齢化の進展による労働力の不足は歯止めがかからず、シルバー人材センターには高齢者の就業や社会参加の促進を担う役割が求められている。当センターとしても関係団体との連携により地域での就業機会を確保し、基本理念である「自主・自立、共働・共助」のもと高齢者の能力を發揮できる組織として強化を図るため、「会員のデジタル利用推進事業」に取り組み、当センターがデジタル社会に取り残されることなく地域社会に貢献することを目指します。また、令和5年10月からインボイス制度が導入されるとセンターの運営に影響及ぼすことから、財政状況をみながら適宜対応していく必要がある。このような状況のもと、今年度は次に掲げる事業を実施する。

実施計画

1 会員の確保及び育成〔公益目的事業〕

- (1) 会員増強策として夫婦会員制度を継続実施し、さらに女性の活躍できる組織づくりを強化するとともに会員確保に取り組む。
年度目標として会員数2,300人を目指す。
- (2) 従来の入会説明会に加え地域に出向いての説明会を開催するとともに、オンラインによる入会説明会システムを充実させ、入会希望者の利便性を図る。
- (3) 入会者増加に向け、姫路市やハローワークなどの主催する行事、高齢者が集うセミナーなどで、シルバー人材センターの魅力を市民にPRしていく。
- (4) 各種講習会の実施内容を見直し、会員の資質向上及び育成を図る。
- (5) 市内関係団体に要請し会員募集チラシを設置、センターで会員募集チラシの配布、を実施するなど入会者数の拡大に努める。
- (6) 未就業会員への就業サポートを充実させるとともに会員の能力や適性にマッチした就業先の開拓に努めることにより退会者の抑制につなげる。
- (7) 会員相互の交流の機会を充実させ会員の仲間意識、所属意識を醸成し会員を確保する。
- (8) 会員によるシルバー人材センター事業の周知活動を継続して奨励し、会員紹介制度を充実させ新入会員を増加させる。
- (9) 4連絡所においては、地域密着型の活動を展開し新入会員の確保に努める。

2 就業に関する情報収集、情報提供及び調査研究〔公益目的事業〕

- (1) 会報「姫路するばあ」及び「会員だより」を通して、会員及び関係団体等に種々の情報を提供する。また、会員の就業機会の確保や事業の普及啓発活動を推進するため、一新したホームページを有効利用しPRの強化を図る。
- (2) 常時、会員の適性や希望並びに就業先からの要請、新規就業先等の把握に努めることにより、会員及び就業先にとって最適のタイミングで就業を確保していく。
- (3) 姫路市、(公社)兵庫県シルバー人材センター協会(以下「兵シ協」という。)、(公社)全国シルバー人材センター事業協会(以下「全シ協」という。)等と連携し高年齢者の就業に関する情報を収集し事業の充実に努める。

3 就業相談の実施〔公益目的事業〕

- (1) 新入会登録手続き後、従来の就業相談に加えて、希望職種に沿った就業相談の実施に努める。
- (2) 就業相談を毎月実施し、未就業者の解消に努め就業率の向上を図る。
- (3) 就業相談では、会員のニーズを把握し就業のミスマッチの防止に努める。

4 就業機会の確保及び提供〔公益目的事業〕

- (1) 会員からの提案により会員自らが創意工夫する仕事を採用することで、就業機会の拡大・確保を図るため、提案型就業機会創出事業を継続的に実施する。
- (2) SDGs(持続可能な開発目標)の実現のため、センター及び会員ができることに積極的に取り組み、地域に根差した組織の発展を目指す。
- (3) デジタル化整備促進事業を活用し、就業環境のデジタル化を目指す。
- (4) 会員のデジタル利用推進事業として、会員向けスマホ教室等を開催しデジタル化を推進する。
- (5) 地域社会への貢献及び会員の就業機会を確保するため、傾聴講座を実施し傾聴事業の立ち上げを目指す。
- (6) 空き家管理事業を市関係部署と連携し引き続きPRを行う。
- (7) 独自事業としてシルバー観光ガイド事業運営の効率化に努め、事業の継続を図る。
- (8) 家事援助、子育て支援サービス事業について、就業に生かせる料理教室を開催し、会員が活躍できる体制づくりに努める。
- (9) 中長期的な市の公共事業への就業開拓を図る。
- (10) サービス業等の人手不足分野、介護・育児などの現役世代を支える分野の派遣による就業の促進を図る。
- (11) 全シ協の「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」に併せてパンフレットを全戸配布し、就業機会の増加に努める。
- (12) 事業所及び一般家庭に対してPR活動を積極的に行い就業機会の確保に努める。
- (13) 兵シ協が実施する一般労働者派遣事業(シルバー派遣事業)の実施事業所として、会員のシルバー派遣事業への就業を支援する。

(14) 兵シ協が実施する有料職業紹介事業の実施事業所として、職業紹介事業に取り組む。

5 安全・適正就業対策の推進（「事故0」を目指す）〔公益目的事業〕

- (1) 会員だよりの発行に併せて、「安全だより」を発行し、健康管理をはじめ事故防止の啓発記事を掲載し、会員の健康・安全意識の向上に努め、きめ細かな安全対策への取り組みを実施する。また、自己の身体機能を把握するために定期健康診断受診などを呼びかけ安全就業を確保する。
- (2) 適正な受託と就業のため、受注時には危険・有害作業等の峻別、現場確認等を行うなど事故の未然防止、担当職員による自主点検表を用いて適正就業に努める。
- (3) 「会員の就業制限に係る基準」に基づき、ナイロンコードカッターの原則使用禁止を徹底し会員の安全就業意識の向上、就業中の傷害事故及び賠償事故の防止に努める。
- (4) 安全パトロールの実施内容を強化し、会員に対する安全・適正就業の徹底を図る。重篤事故発生業務については、重点的にパトロールを実施する。
- (5) 事故が発生した場合においては、適宜現場検証を実施し、原因を調査の上、再発防止に努める。
- (6) 草刈り、植木剪定会員に対しヘルメット・安全帯等安全用具の着用及び安全就業基準の遵守を徹底する。
- (7) 刈払機除草作業においては、飛散の少ないチップソーを推奨し、防護ネットの徹底、作業前チェックの励行により事故の防止を図る。
- (8) 講習会等あらゆる機会を活用し、安全就業についての意識を高めるとともに事故会員には講習会参加を強く呼びかけ全員参加を図る。
- (9) 自動車・自転車の交通安全講習会を実施するなど、会員の安全に対する自覚を促し意識の向上を図ることにより、就業途上、帰宅途上の交通事故減少を図る。
- (10) 安全就業強化月間（7月）を設定し、健康・安全に対する意識を高める。
- (11) 作業現場でチェーンソーを使用する会員については、講習会への参加を強く呼びかけ保護衣着用の徹底を図る。
- (12) 「適正就業基準」の施行に伴い、会員の就業時間や就業期間の適正化を図る。
- (13) 「会員立替払等事務取扱要領」の施行に伴い、会員就業時の適切な経費の立替処理を徹底する。
- (14) 健康体操講座を開催し、フレイル予防・事故防止につなげる。

6 運営体制の充実強化〔法人としての一般事業〕

- (1) 理事会、部会を随時開催し、事業運営の最適化、就業機会の開拓、会員の確保及び安全・適正就業等、事業計画の着実な推進に向け組織的に取り組む。
- (2) 事務局と地域班長との連携を強化し、会員と一体となった組織運営に努める。
- (3) 地域社会への貢献活動としてボランティア活動を充実させ、会員の共働、共助意識の醸成に努める。
- (4) 国・県・市が実施する補助事業に積極的に取り組み、公共政策実現の一翼を担うとともに財政及び組織基盤を充実させる。

- (5) 職員の資質の向上を図り、その能力を最大限に引き出すため研修に参加し、適正な役割分担のもとに組織体制の見直しを図る。
- (6) 職員の意識改革、コミュニケーションの向上、情報の共有化を推進することにより事務局全体の能力向上を図る。
- (7) 令和 5 年 10 月から導入されるインボイス制度（適格請求書等保存方式）はセンターの運営に大きな影響を及ぼすため、運営経費削減に努め、財政状況を勘案し対応を図る。

7 魅力あるセンターづくりの推進 [共益事業]

- (1) 会員向けの事業としてバス旅行を実施し、会員間の交流・親睦を図る。
- (2) センター事業の目的や仕組み、事業活動を広く市民にPRするとともに会員相互の交流・親睦を深めるため、「姫路シルバーまつり」を開催する。